

学校だけが成長の場ではありません。

私は高校生で不登校になりました。学校へほとんど行かず、将来が見えず、不安で押しつぶされそうでした。

学校へ行けない子に対して、無理して学校へ行かせる必要はありません。しかし、「そのまま大丈夫だよ」と言ったところで解決はしません。

「このままでいいのだろうか」と子どもたちは不安になっています。でも、自信がなく、なにをしたらいいかわからず、ただなんとなくで毎日を過ごしています。

「どうしたらいいんだろう」「なにをしよう」

ここは、そんな不安を抱えつつも、前を向こうと思っている子どもたちの居場所です。

学校だけが成長の場ではありません。

ここへ来ることで、勉強するようになった子。
やりたいことを見つけた子。
学校へ行けるように挑戦をする子。

いろんな変化が見られます。

この『昼 TRY 部』は、
できないことができるようになるところ。
やりたいことを見つかるところ。
なりたい自分に近づけるところです。

NPO 法人 D.Live
代表理事

田中 洋輔



TRY 部

昼 TRY 部 概要

日時 毎週 月・水・木 10:00 - 13:00

場所 マグハウス (瀬田駅から徒歩 5 分)
滋賀県大津市大萱一丁目9-7 ワイエムビル 202

対象 小学5年生 ~ 高校3年生

料金	ドロップイン (一時利用)	週1回	週2回	週3回
小学生	3,000 円 / 回	10,000 円 / 月	20,000 円 / 月	25,000 円 / 月
中学生	4,000 円 / 回	15,000 円 / 月	25,000 円 / 月	30,000 円 / 月
高校生	4,000 円 / 回	15,000 円 / 月	25,000 円 / 月	30,000 円 / 月

入部までの流れ

昼 TRY 部では、出来るだけお子さんに合った対応ができるように、体験までに「保護者面談」「生徒面談」をおこないます。お子さんが「行きたい」となった上で、体験に参加していただけます。



- 団体概要 -



2009 年に設立。2012 年に法人化。
滋賀県草津市を中心に活動。
子どもの自尊感情についてまとめた『子どもの自信白書』の発行、居場所づくり事業、自信を育む教室「TRY 部」をおこなっている。PTA や教員、教育関係者向けに“自信”や“思春期”についての講演も実施。

お問い合わせ

☎ 077-543-5771

✉ info@dlive.jp

🌐 www.dlive.jp

📝 www.blog.dlive.jp

昼 TRY 部の
詳しい内容は、
HP で！

記事数
700 以上！



滋賀・京都から通えるフリースクール
瀬田駅 (琵琶湖線) から徒歩 5 分！

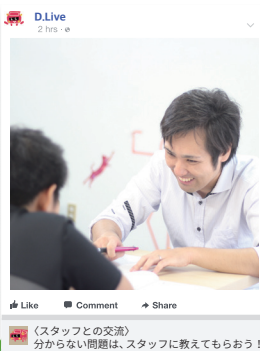
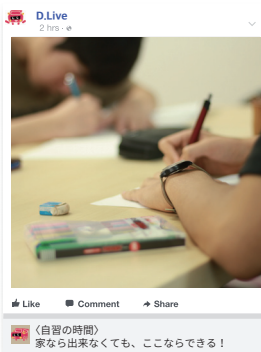
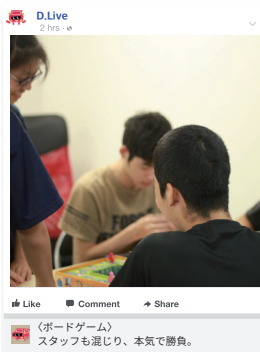


やりたいことを見つけられる、
自分らしくいられる居場所

TRY 部

昼 TRY 部の 1 日

- 10:00 電車や自転車などを使い、生徒は来ます。京都から来る子もいます。
- 10:05 教室へ着いたら、みんなに挨拶をして、早速自習。自分がやりたい勉強に黙々と取り組む。勉強をしたくない子は、読書やタブレットで好きなことをしています。
- 10:30 自習のあとは、みんなで学習タイム。クイズや漢字、地図の問題などを出してみんなで早押しをするなど、ワイワイ言いながら楽しく学びます。
- 11:00 ゲームの時間。ボードゲームやトランプ、人狼ゲームなどをします。年齢に関係なく、みんなと一緒に遊べます。
- 12:00 昼食の時間。コンビニへ一緒に買いに行ったり、たまにはみんなで料理もします。
- 13:00 ご飯を食べて、少し遊んでいると、もう帰宅の時間。相談がある子は、残って少し会話をすることもあります。



生徒たちの変化 Before → After



近所の人に会いたくないし、友達にも会いたくないから、外へも出ない。家ではイライラすることも多く、勉強もほとんど手につかなかった。ゲームばかりしていて、家でも昼夜逆転。

change!



近所のコンビニに一人で買い物にも行けるようになった。家族旅行にも楽しく参加し、家でも和やか。ガンバって受験勉強に取り組んでいる。

やりたいことは、特になし。夢中になれるものもあまりないし、勉強も積極的にやろうと思わない。学校へも行きたくない。

change!



数学検定に取り組むようになり、「学校へ行っている同級生には負けたくない」と言って闘志を燃やす。学校復帰も考えるなど明るく前向きになっている。

人と話すことが苦手で、誰かと話すことがなかなかできない。家でふさぎこむことも多く、好きなことに取り組む姿も見られない。

change!



歴史にハマリ、休日は城を見るためにひとり旅行。名古屋や奈良へ行くこともあった。昼 TRY 部へちゃんと来れるように、前日は早く寝ることで、翌日に備えている。

保護者の声 生徒の声

学校に行こうとすると体が硬直して動けなくなっていた息子は、昼 TRY 部には元気に家を出ていきます。表情が明るくなり、家のお手伝いも増えました。TRY 部のスタッフさんを「大人だけど、先生じゃない」と息子は言います。評価されたい、ありのままの自分を受け止めてもらえる場所なのでしょう。そんな居場所に出会えたことに感謝です。

行き始めてからは、表情が徐々に明るく、やりたいことに積極性がでてきたように思います。

D.Live には不登校を経験したスタッフさんがいるから、面談を受けようと思いました。昼 TRY 部へ行き始めてから、外出することが増えました。

講演会や講座などに参加。代表・副代表にも信頼感を持つことができ、息子をお預けしました。阪急と JR を乗り継いで通っています。昼 TRY 部の日はきちんと起きて、自分で準備をして出ていきます。学校に行けなくてどうなるのだろう、と当初、心配していたのですが、自分のしたいことがあれば、きちんと行動はできるのだ、と実感しています。そういうことに気づかせてもらったのは貴重でした。

面談で家に来ていただく事からはじまりました。私もしんどかったので、色々なアドバイスをいただき、救われました。その後、身体の不調が良くなり、部屋からリビングに出て 会話が増えてきました。経験者の田中さんだからこそ 説得力があり、信頼感ももてました。どこにも居場所がなかった私たちも 安心して通えました。

Q & A

『昼 TRY 部』に関するよくある質問をこちらにまとめました。

Q 『昼 TRY 部』には、何人くらいの生徒がいますか？

A 曜日にもよりますが、だいたい生徒が 5 人～8 人ほど。スタッフが 2 人～3 人くらいいます。

Q 『昼 TRY 部』への登校は、学校の出席扱いになりますか？

A 学校の出席扱いに関しては、各学校の判断になります。そのため、学校によって、出来るかどうかは変わってきます。ただ、一部の生徒は出席扱いになっており、ご要望があればこちらのスタッフが学校の先生とお話させていただくことも可能です。

Q 行かせたいのですが、毎週通えるかどうか不安です。毎週通わないとダメなのでしょうか？

A 慣れないうちは、なかなか行けない子も多くいます。そのため、毎週通う月謝制のほかに、「ドロップイン」という「行ける日に行く」という制度もございます。『昼 TRY 部』へ行った日の分だけのお支払いになるので、行けるかどうか心配する必要はございません。

Q 人見知りで、人と関わるのが苦手です。みんなと仲良くやっていけるか不安です。

A 昼 TRY 部には、コミュニケーションが苦手な生徒も多くいます。ここでは、学校とは違い、みんなに合わせる必要はありません。ボードゲームをしているとき、やりたくなかったら、違うことをしていても良いのです。他の子とコミュニケーションを取りたいときは、スタッフが間にたって話しやすいようにお手伝いします。

昼 TRY 部に行くようになって、頭痛で寝込むことが減り、昼 TRY 部に行くのを楽しみにするようになりました。帰ってくる、どんなことをしたか楽しそうに話してくれます。息子の笑顔が見れるようになって、すごく嬉しかったです。私も、どうすればいいのかわからないことや不安なことを聞いてもらったり、昔不登校だった人の話を聞かせてもらったりして、具体的なアドバイスももらえるようになって、本当に良かったと思っています。

うちの子は、昼 TRY 部が大好きなようです。毎週、前の日から楽しみにしていて、当日の夜にはその日やったゲームの内容も話してくれます。これからも、どのように変化してくるのか、見守っていききたいと思います。

小学校の時の校長先生が、ここなら雰囲気合ふんじゃないかなと勧めて下さったのが、D.Live でした。私は、昼 TRY 部の魅力はスタッフだと思います。田中さんのセンスとアイデア、クリエイティブ、行動力は既存の枠を超えていてと感心。素直で、得津さんの誠実さ、優しさ、教育への情熱と元教師経験による確かなやりがいが伝わっていると思います。不登校が長くなり、外部との関わりがほとんどなく、孤独な状況のなかで、得津さんが息子の小さな変化を見つけてほめて下さったことは本当にうれしかったです。しかもその変化に感動したと純粋な気持ちで喜んで下さることに、こちらも感動しました。昼 TRY 部は、子ども一人ひとりの反応や友達との関係性にも細かく気を配って下さる素敵なところで、徐々に息子の居場所となつていきました。